

都市計画道路廃止に伴う既存道路整備を

井之川博幸議員は、20年以上前につくられた「都市計画道路の計画」と重なっていたために整備が遅れて、安全などの問題が先送りにされてきた既存道路について、今回の見直しで、計画廃止になった路線に関する既存の道路の整備を急ぐよう要求しました。



井之川博幸市議

恩田井土上線と重なっていた市道19号恩田線については、通学路指定になっているものの一部狭いところが改善されておらず、大型トラックなどの通過時には子供たちは立ち止まるより仕方なく、早急な改善が必要と訴えました。また、この路線に架かっている金剛橋については、建設後59年が経過し、歩道橋部についても39年が経過し、老朽化が始まっていることなどから、整備を要求しました。

市長は、「計画的に整備していく」と答えました。

井之川議員は、沼田真庭線と重なっていた諸市道についても整備を要求しました。

市長は、「幅員等が狭く、老朽化していて通行上不都合が生じている個所が多くあることは認識しており、今後さらなる老朽化により益々その度合いが多くなると懸念しており、計画的に整備していきたい」と答えました。(次号につづく)

あって良かった利根保健生協・助け合い運動推進へ

利根保健生協が第42回総代会を開催

利根保健生活協同組合は6月16日、ホテルベラヴィータで第42回通常総代会を開催し、「子ども食堂」や「助け合い運動」に取り組むことなど18年度の運営方針などを決定しました。



総代会であいさつする横山市長(中央上)

2018年7月1日 No.885

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料

市民と野党の共闘、党躍進で安倍政権を退陣に追い込もう！

志位委員長迎え前橋で大演説会

日本共産党

利根沼田から大型バスなどで参加



会場いっぱいの参加者に訴える志位委員長

来年の参院選と統一地方選での躍進を勝ち取ろうと、日本共産党群馬県委員会は24日、志位和夫委員長を迎え前橋市民文化会館で大演説会を開催しました。会場の市民文化会館は満席となり、第2会場まで人があふれ、熱気に包まれました。利根沼田からは、井之川、大東両市議をはじめ、大型バスなどで約80人が参加しました。

角田儀一立憲民主党群馬県連合最高顧問と大川久美子群馬市民連合平和の風共同代表が来賓あいさつを行い、志位委員長とがっちり握手を交わしました。

伊藤たつや参院群馬県選挙区予定候補と梅村さえこ参院比例候補(前衆議院議員)が、市民と野党の共闘と党躍進で安倍暴走政治を止めようと訴え、統一地方選では、伊藤ゆうじ、酒井ひろあき両県議、はせた直之県議予定候補が県議選勝利への決意を表明するとともに、中間地方選、来春の統一地方選の

予定候補が紹介されました。利根沼田では、今年11月の昭和村議選で林幸司村議、来年4月の沼田市議選では大東のぶゆき市議が紹介されました。



声援に応える志位委員長(中央)と梅村さえこ参院比例予定候補(左)伊藤たつや参院選挙区予定候補